

講習会

「建築物の耐衝撃設計を考える」

主催 日本建築学会 構造委員会 応用力学運営委員会

後援 (予定) 東京建築士会、東京都建築士事務所協会、土木学会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター

主旨 建築物に衝撃荷重が作用する現象としては、ニューヨーク世界貿易センター (WTC) ビルへの大型旅客機の衝突、脱線によるマンションへの列車衝突事故、都心部浴場施設のガス爆発による大破などの事例が直ちに想起される。

耐衝撃設計はこれまで、発生確率が小さいことなどが理由となり、耐震設計や耐風設計ほど重要視されてこなかった。しかしながら、発生頻度は小さくとも、被害の影響度が極めて大きくなる場合がある。また、あまり報道されない小規模な事故、例えばガス爆発・火災事故 (年間200件程度) や自動車の構築物への衝突事故 (電柱等への衝突を含め年間200万件程度) 等は決して頻度の低いものではない。

これらは、近年の都市化の進展や社会環境の変化により、衝突や爆発などの衝撃荷重が作用する潜在リスクが増大した結果であると考えられる。このリスクの重要性に対する社会的認識が高まっており、衝撃荷重に対する安全性の検討は今日の重要な課題といえる。しかしながら、我が国の建築物において、

衝撃荷重に対する構造検討を行おうとした場合、有用な資料は極めて少ないのが現状である。

本会では、このような状況のもと、その評価方法に関して検討した『建築物の耐衝撃設計の考え方』の発刊にあわせて、本書を紹介する講習会を企画した。建築構造に関わる幅広い範囲の実務者・技術者・研究者の参加を期待する。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 9,000 円
2. 後援団体会員 11,000 円
3. 上記以外 14,000 円

テキスト 『建築物の耐衝撃設計の考え方』、A4判、約240頁

申込方法* 下記いずれかの方法でお申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した**2頁目の参加申込書** (←クリックしていただいても書式が出ます) と参加券送付用封筒 (82円切手貼付、宛名記入) を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください (参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2015年 1月19日(月)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220 名	①	日本建築学会 講習会「建築物の耐衝撃設計」係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱東京 UFJ 銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ) ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
				②	https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=920	○クレジットカード決済 <small>*領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方はその旨を通信欄にお書きください。当日、休憩時間に受付にてお渡しします。</small>
●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します。こちらを視聴希望の方は下記 URL からお申し込みください。 http://www.aij.or.jp/index/?se=sho&hid=921						

プログラム

開催地	期日	時間	10:00~10:45	10:45~12:15	休憩	13:05~14:20	14:20~15:35	休憩	15:45~17:00
		内容	全体概要	設計荷重の設定		応答解析法	クライテリア 進行性崩壊の回避		設計事例
東京	1月19日(月)		濱本卓司 (東京都市大学)	加納俊哉 (JSOL)		中村尚弘 (竹中工務店)	井川 望 (鴻池組)		西田明美 (日本原子力研究開発機構)

※司会は、向井洋一 (神戸大学) です。

※講師は都合により変更することがあります。

講習会参加申込書

講習会名・会場	講習会 「建築物の耐衝撃設計を考える」 (東京会場)			
参加者 *1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分 *3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員 *2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法 *3*4	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3：該当区分の□に✓を記入してください。

*4：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄